

イノベーションネットアワード 2016 文部科学大臣賞受賞記念 グローバルヘルスケアフォーラム「食と健康と情報」 ～食の力とICTを活用した高齢社会の活性化～

我が国の平均寿命は男性女性とも80歳を超え、世界一の長寿国となっています。しかしながら、不適切な食事や運動不足などによる生活習慣病の発症や高齢化に伴う認知症の増加は、健康寿命延伸の大きな妨げとなっています。本フォーラムでは、高齢社会の抱える健康問題をグローバルな視点で捉え、高齢化に伴う疾患について第一線で活躍している専門家に話題を提供していただき、これを受けて食の力とICTを活用した産学官の連携に向けた取組みについて紹介します。

日時 平成28年3月10日(木) 13:00～17:00 (開場 12:30)

会場 アスティ45ビル16階「ACU」大研修室1606 (札幌市中央区北4条西5丁目)

主催 北海道情報大学、GHI(Global Harmonization Initiative)Japan

参加費 無料

共催 江別市、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター

定員 100名

基調講演
(13:00)

高齢化と生活習慣病 グローバルヘルスの動向と日本における関わり方

WHO 健康開発総合研究センター 所長室テクニカルオフィサー 茅野 龍馬 氏

特別講演
(13:50)

最新の認知症の診断と治療 ～生活習慣病との関連性～

北海道脳神経外科記念病院 副院長 神経内科(パーキンソン病研究センター長) 緒方 昭彦 氏

特別提言
(14:30)

道産「食」素材が持つ機能性を上手に活用し、健康に生きる明日のために

～地域イノベーション戦略推進事業 さっぽろヘルスイノベーション 'Smart-H'～
公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター 専務理事 プロジェクト・ディレクター 西岡 純二 氏

トピックス
(15:00)

高齢化と栄養

1. 住み慣れた地域で安心して生活するために ～高齢者の食事の工夫～

社会法人千歳福祉会 特別擁護老人ホーム暢寿園 管理栄養士 福士かずえ 氏

2. 高齢化とビタミンD&DHA

ディー・エス・エムジャパン(株) イノベーションヴァイスプレジデント 菅野 忠臣 氏

パネルセッション
(15:30)

健康情報基盤の構築と地域活性化

～地域に根差した健康とICTとの融合による取組み“次世代江別モデル”～

話題提供 ICTを活用した地域医療イノベーション 日本IBM 研究開発部長 西野 均 氏

1. ICTを活用した食生活アドバイスの仕組み

北海道情報大学 医療情報学部准教授 奥村 昌子 氏

2. スマートフォンを中心としたQOL向上サービス

北海道情報大学 医療情報学部准教授 酒井 雅裕 氏

3. Bio-informatics から Healthcare-informatics へ

北海道情報大学 医療情報学部准教授 齊藤 静司 氏

4. 遺伝子解析技術の最先端とBio-informatics 人材育成に向けた産学連携での取り組み

北海道システム・サイエンス(株) 技術営業部部长 岡田 宰 氏

将来展望
(16:50)

江別モデルの現況とグローバル化

北海道情報大学 医療情報学部教授 健康情報科学研究センター長 GHI Japan アンバサダー 西平 順 氏

お問い合わせ

※お申込みは裏面をご確認ください。



学校法人 電子開発学園

北海道情報大学

Hokkaido Information University

http://www.do-johodai.ac.jp/

北海道情報大学 健康情報科学研究センター

〒069-8585 北海道江別市西野幌 59 番 2

TEL : 011-385-4430 FAX : 011-385-4429

E-mail: globalhealth@do-johodai.ac.jp

申込み期日
3月7日(月)

参加申込書

北海道情報大学
健康情報科学研究センター 行き

下記の項目をご記入のうえ、FAX または E-mail にてお申込みください。

FAX : 011-385-4429

E-mail : globalhealth@do-johodai.ac.jp

※メールでお申込みの場合は、件名に「3月10日フォーラム参加希望」と明記いただき、本文にて下記の項目をお知らせください。

イノベーションネットアワード 2016 文部科学大臣賞受賞記念

グローバルヘルスケアフォーラム 「食と健康と情報」に参加します。

申込日： 月 日

(ふりがな)	
氏 名	
所 属 名	
電 話 番 号	
E-mail	
備 考 ※コメント等なにかあれば ご記入ください。	